

# 「金融市場ラインマーカー」 Vol.21 ノルウェーの利下げについて

ノルウェー中央銀行は10/15に政策金利を0.5%引下げ5.25%とすることを発表しました。今回は、この事に焦点を当てました。

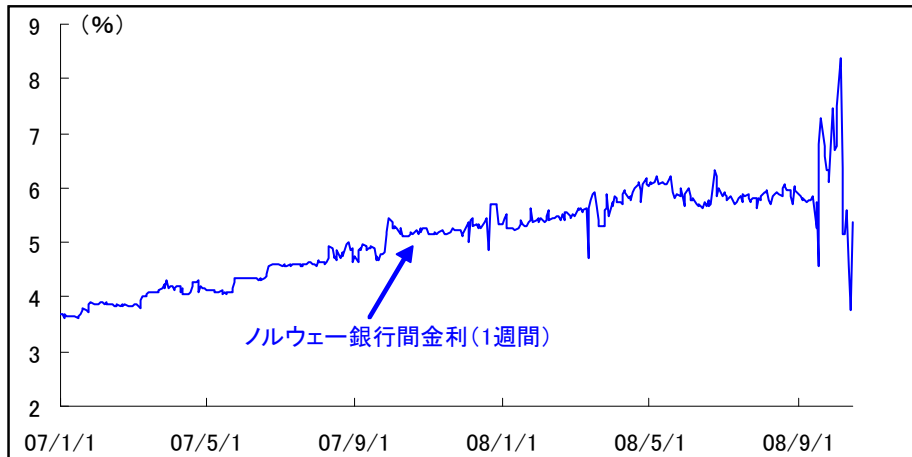
ノルウェーの利下げは2004年3月以来であり、利下げの幅はここ5年で最大となりました。利下げの背景は、世界的な金融危機に伴うノルウェー経済の見通し悪化への対応と見られます。

## <ノルウェー中央銀行総裁の発言要旨>

- 来年の世界経済見通しは顕著に悪化した。
- 世界的な金融危機の状況は根深く、従来予想していた以上にノルウェー経済に悪影響を与えられられる。
- 信用市場の流動性は枯渇している。
- インフレは依然として高水準にあるが、現在、インフレ圧力は減速した。

銀行同士のノルウェークローネの調達金利である1週間のインターバンクレート(銀行間金利)は、世界的な流動性リスクの高まりを受けて、上昇していました。しかし、先週末に発表された世界の銀行救済策や、利下げを受けて落ち着きを取り戻した模様です。

## <1週間 インターバンクレート(銀行間金利)>



## <ノルウェー政策金利の推移>

